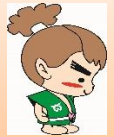




自分に挑戦！ チャレンジ南関中

2020年7月31日発行

文責 樹本



夢を描き、絆を深め、自分に挑戦する生徒の育成～輝きと潤いのある学校づくりをめざして～

「令和2年度前期前半を終えて」

昨年度末からの休校が、新年度になり三日間登校したものの、そのまま休校が継続するような状況で令和2年度が始まりました。本来なら、四月は、入学・進級した喜びから一年間の目標を立て、新しい学級の仲間との出会いを喜び、希望に燃えるスタートの月です。そして、五月の体育大会で全校生徒が一つになり、その勢いで、運動部活動は中体連の夏季大会をめざしていくというのが中学校のこれまでの流れでした。しかし、この当然の流れが大きく変わり、私たちも戸惑いを感じました。また、学校行事の中止・延期、さらには中体連大会等の中止と、三年生をはじめ多くの生徒が悔しい思いを経験することにもなりました。そのような中、慣らし登校が五月十三日に開始されました。生徒の笑顔は、私たちを元気にさせる一番のエネルギーとなりました。また、廊下に響く生徒の声から、「やっぱり、これが学校」と強く思い、今まで感じたことのない新鮮な感覚をもちました。学校が再開してからは、本校で行える最善の感染対策を行い、通常の学校生活をめざしました。また、学校応援団のご尽力により、婦人会や民生委員の皆さん、そして保護者の方々が放課後の消毒作業を行っていただき、多くの方々に助けてもらったことも感謝に尽きます。現在、新型コロナウイルスは、終息するどころか、さらに感染拡大の状況にあります。安心・安全の学校であるために、今後全職員で努めて参ります。保護者のみなさんのご理解とご協力をお願いします。例年より、八日間遅れて始まる夏休みです。生徒にとって安全で有意義な休みとなることを祈っています。保護者のみなさまも、くれぐれもご自愛ください。

「今を大切に・・・」

教育実習 嶋永 有紗先生からメッセージ

3週間ありがとうございました。初めは緊張していましたが、生徒のみなさんが、あたたかく迎えてくださったおかげで、楽しく実習をすることができました。南中生は、明るくておもしろい生徒が多く、話していて楽しかったです。



中学校3年間は、あっという間に過ぎていきます。今を大切に、いろいろな事にチャレンジして行って欲しいです。そして、良い経験だけでなく、失敗もたくさんして成長して行ってください。卒業する時、南中で良かったと思えるように過ごしてください。

私は、南中で教育実習することができて良かったです。

3週間の教育実習ご苦労さまでした。学校の先生になるために、誰もが経験しなければならぬ実習です。嶋永先生は、学習指導のみならず、母校の先輩として生徒にもしっかり関わってくれました。大学卒業後、正式に学校の先生となり、母校（南関中）で指導されることを全職員祈っております。

「勝手に！ 校長面接練習」(8/3～8/7)

一生に1回は、誰もが経験するであろう「面接試験」。人によっては、頭の中が真っ白になって、何を言ったのか覚えていないという人もいます。高校入試の試験科目に面接が全員あるわけではないのですが、面接の基本を知ること、決して損をしないと考え、昨年度の3年生から実施しています。3年部の先生方に負担をかけないように、校長が勝手に計画して、生徒と日程調整をしながら行います。

～令和2年度生徒会テーマ～

『満開』未来の自分への贈り物

生徒会長の坂梨ひなたさんから、テーマ決定の理由を、風の校内放送で説明しました。

このサブタイトルにした理由は、「満開」を目指すことで成長していき、それが未来の自分につながっていくので、今、努力したことが未来の自分への贈り物になると思ったからです。将来「あの時のことが自分につながって、これができるようになった」と思えるようになったらいいなあと思っています。生徒一丸となって『満開』未来の自分への贈り物が達成できるように頑張りましょう。



例年であれば、もっと早く決定するところですが、この時期になってしまいました。生徒の意見収集、意見の整理など、生徒会三役が苦労して決定したテーマです。前期後半の学校生活から様々な学校行事で見ることでしょう。全校生徒の思いがこもったテーマとして大事にしてください。

～令和2年度前期前半「輝きと潤い賞」～

学校生活の中で集団のためによく貢献したり、またはコツコツと努力を重ねているなどの理由で各先生から推薦してもらい、校長賞を授与しています。今回の受賞者以下の通りです。

- ☆1年 木村 紅葉さん・橋本孝太朗さん・橋本 祈さん
八尋 賢人さん・島田 麻衣さん・平山 和心さん
- ☆2年 池田 まこさん・長 寿弥さん・田原 翠さん
田中 佑奈さん・寺嶋 大翔さん・杉本 瑠名さん
- ☆3年 北島 蒼彩さん・池田 心さん・赤木 杜亜さん
高椋 琉葵さん・鶴山 珠里さん

今回は、前期後半の学校生活から推薦して、前期終業式で授与します。

夢(自分の未来を創造する力)・絆(相手意識をもった適切な対応力)・挑戦(自ら考え、自ら行動する力)